

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和08年01月09日

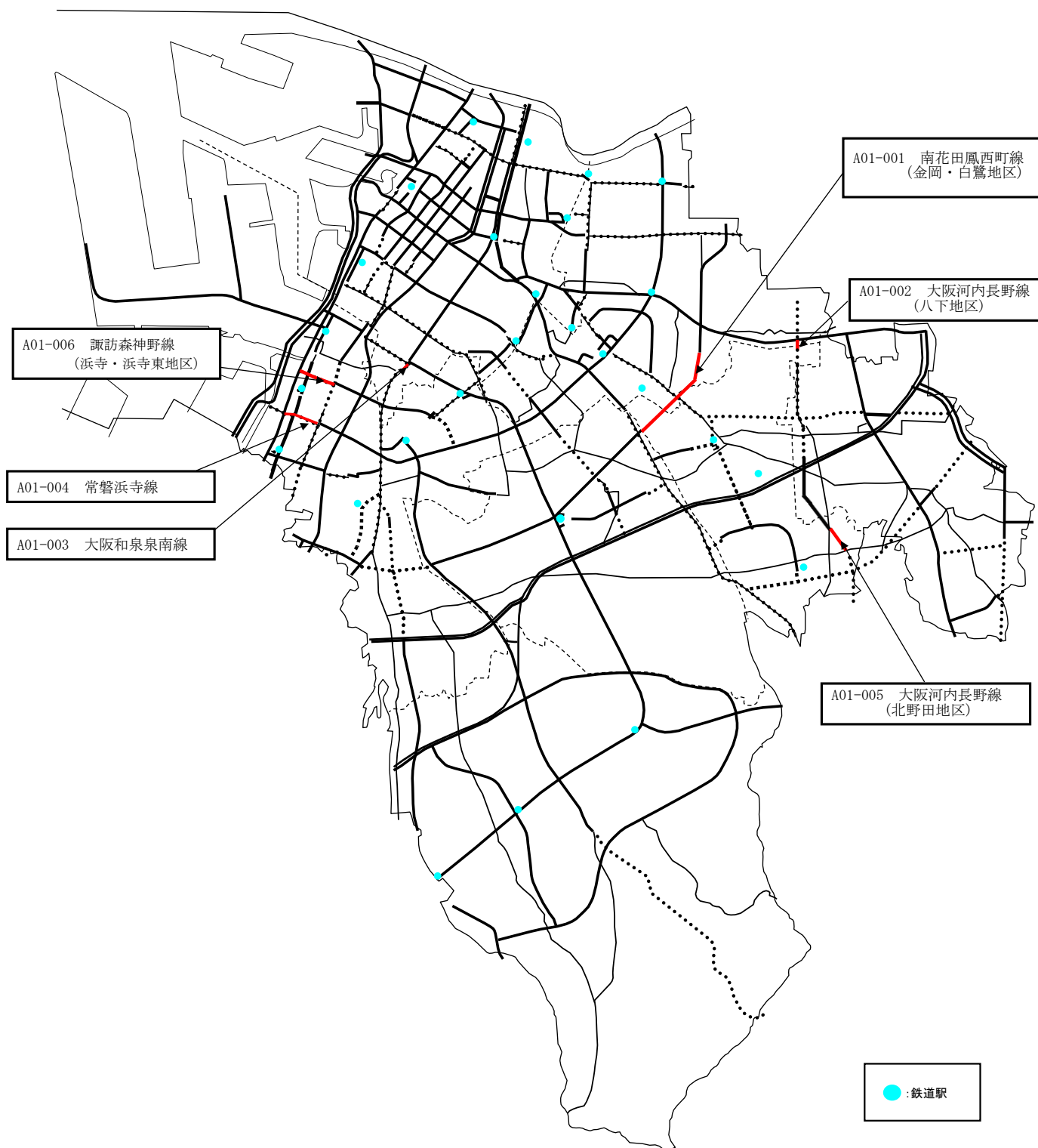
計画の名称	道路ネットワーク形成による都市防災機能等強靱化の推進													
計画の期間	令和08年度 ～ 令和12年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	堺市													
計画の目標	災害時における迅速な救助や救援活動を実施するための緊急交通路としての機能を確保するため、都市計画道路の整備や無電柱化を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		30,180	A	30,180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8	R10末	R12末
1	都市計画道路の整備率を向上させる。			
	都市計画道路の整備率 （要素事業の整備延長） / （要素事業の計画延長）×100	21%	39%	54%
2	電線共同溝の整備率を向上させる。			
	無電柱化推進計画に基づく電線共同溝の整備率 （要素事業の電線共同溝整備延長） / （要素事業の電線共同溝計画延長）×100	0%	4%	34%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	堺市	直接	堺市	S街路	改築	3・3・201-21 南花田鳳 西町線（金岡・白鷺地区 ）	道路改築（1.9km）	堺市	■	■	■	■	■	17,600		－
	A01-002	街路	一般	堺市	直接	堺市	S街路	改築	3・2・201-9 大阪河内長 野線（八下地区）	道路改築（0.2km）	堺市	■	■	■	■	■	2,450		－
	A01-003	街路	一般	堺市	直接	堺市	S街路	改築	3・3・201-22 大阪和泉 泉南線	道路改築（0.1km）	堺市	■	■	■	■	■	1,420		－
	A01-004	街路	一般	堺市	直接	堺市	S街路	改築	3・3・201-16 常磐浜寺 線	道路改築（0.5km）	堺市	■	■	■	■	■	3,210		－
	A01-005	街路	一般	堺市	直接	堺市	S街路	改築	3・2・201-9 大阪河内長 野線（北野田地区）	道路改築（0.7km）	堺市	■	■	■	■	■	3,180		－
	A01-006	街路	一般	堺市	直接	堺市	S街路	改築	3・4・201-41 諏訪森神 野線（浜寺・浜寺東地区 ）	道路改築（0.6km）	堺市	■	■	■	■	■	2,320		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						30,180		
											合計						30,180		



事前評価チェックシート

計画の名称： 道路ネットワーク形成による都市防災機能等強靱化の推進

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。(上位計画名：堺市国土強靱化地域計画、道路の整備に関する事業計画、堺市無電柱化推進計画)	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 1) 本市の課題を踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 2) 本市のまちづくりに必要な施策に位置づけられている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 計画の目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性 1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性 2) 定量的指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 2) 計画について住民や民間事業者等との間で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 1) 住民等から事業実施についての要望がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 2) 計画について住民・民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○